

キーボード操作 ボタンの使い方

キーボードのボタン一つで操作できるキー操作とキーの名前

入力キー操作	操作内容
Esc エスケープキー	作業の中断や元に戻る。
Prt Sc プリントスクリーンキー	表示している画面を画像（クリップボード）として保存。 Alt と同時に押すと開いている、ウィンドウの保存。
Num Lk ナムロックキー	テンキーからの数字入力の ON/OFF を行う。 ON の時は Num Lk のインジケータが点灯する。
Insert インサートキー	文章入力に使用するキーで、挿入と上書きの切り替えが出来る。
Delete デリートキー	文字、ファイルやフォルダの削除に使う。他にオートコンプリート（* 1）のキーワードの削除にも使用できる。
半角/全角キー 漢字	日本語入力と英数字入力の切り替え。
Tab タブキー	ウィンドウ画面の項目・選択肢の移動、Excel の右方向へのセル移動等々。
Caps Lock キャプスロックキー	大文字での英字入力の切り替え。
Shift シフトキー	英字入力の時シフトキーを押しながら文字を入れると大文字のアルファベット入力ができる。また、キートップの左上の記号変換ができます。
Ctrl コントロールキー	他のキーと組み合わせて使用する。
Back space バックスペースキー	文字入力したのをカーソル 1 文字前の削除をする。 開いているウィンドウを一つ前のページに戻す。
スペースキー	文字入力時には漢字変換や 1 文字分、空白をあける。 通常ではウィンドウの下部へ移動する。
Windows キー ウィンドウズロゴキー	スタートメニューを開く。他のキーと組み合わせて使用する事により、別の操作を実行ができる
Page UP ページアップキー	開いているウィンドウの上へのスクロールさせる。また文字入力時は上へ一つずつカーソル移動する。
Page Down ページダウンキー	開いているウィンドウの下へのスクロールさせる。 また文字入力時は下へ一つずつカーソル移動する。
Enter エンターキー	文字の入力の確定をする又は文字の改行する。 または、選択肢などの決定。
Alt オルトキー	他のキーとの組み合わせで機能が変化するコントロールキーと同様にウィンドウの操作やファイルやツール等のメニューを開く。
無変換	漢字変換のときに押すと、ひらがな、カタカナ変換できる
前候補変換（次）	かな漢字変換できる。
カタカナ/ひらがなキー ローマ字	文字入力時、に押すとひらがな入力やカタカナ入力に変換。 Alt キーと同時に押すと かな入力ローマ字入力できる。

キーボード操作

キーボードのボタン一つで操作できるキー操作とキーの名前

入力キー操作	操作内容
End キー エンドキー	カーソルを行末に移動させる、ウィンドウ内の最後尾までスクロールさせる。他のキーとの組み合わせで、別の操作ができる。
Home キー ホームキー	カーソルを行頭に移動させる、ウィンドウ内の先頭までスクロールさせる。他のキーとの組み合わせで、別の操作ができる。
Fn ファンクション	他のキーと組み合わせて使用する キーボードによっては付いていないキーをこのキーで代用する
← ↑ → ↓ カーソルキー	これでマウスカーソルは動かすことはできないがメニューや文字入力のカーソル移動やウィンドウ画面のスクロールが出来ます。

(* 1) オートコンプリートとは

オートコンプリートとは、ユーザーによるキーボード入力履歴を活用して、入力操作の軽減を図る機能の一つである。オートコンプリートに対応したソフトでは、ユーザーが入力したい言葉の冒頭の文字を入れると、入力履歴の中から冒頭の文字が一致するものを候補として一覧で表示する。候補は、文字を入力していくごとに絞り込まれ、その一覧の中に入力したい言葉があれば、ユーザーは残りの文字を入力することなく、一覧から選ぶだけで入力が完了する。